

## 下水道展'11 東京、出展報告(速報)

去る7月26日(火)より28日(金)、東京ビックサイトで四日間開催されました下水道展において、多くの方が当ブースに来場されました。ここに、深く感謝申し上げます。

当ブースは『日本の技術を世界に』をキャッチフレーズに純国産の更生工法であるホースライニング工法、パルテムSZ工法、パルテム・フローリング工法を中心に展示。中でもパルテムSZ工法の地盤追従性をデモ機とビデオで紹介には、その後の抽選会もあってか多数の方々の注目を集めました。また、パルテム・フローリング工法では『丸から四角に』と当工法ならではの丸型管きょから矩形管きょへの滑らかな更生を実現し、来場者は首を傾げながら注目していました。また、ホースライニングでは農水分野対応のホース材料に関心が集まりました。今回、より良いものづくりの一環として開発された内径測定装置が初お披露目となり技術説明員も模擬実演を交えて、汗をかきながら熱心に説明しました。

当ブースへの来場者は下水道展の総入場者80,891人に対して約2,200人前後の見込みで、重ねて来場者各位に感謝申し上げます。

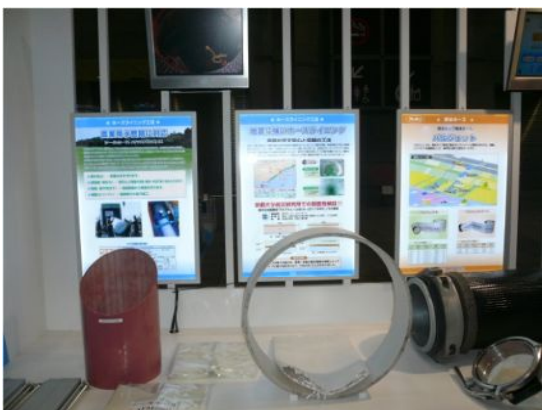
パルテムSZ工法地盤追従性の説明状況



パルテム・フローリング工法の技術説明状況



ホースライニング工法の展示状況



内径測定機の展示状況

